

平成 30 年度 共同授業学生募集案内

ふじのくに地域・大学コンソーシアム
西部地域連携事業実施委員会 共同授業部会

共同授業参加大学

静 岡 大 学
静岡文化芸術大学
常葉大学浜松キャンパス
聖隷クリストファー大学
浜松学院大学・短期大学部
静岡理工科大学
静岡産業大学

単位認定校／静岡理工科大学

◇目次

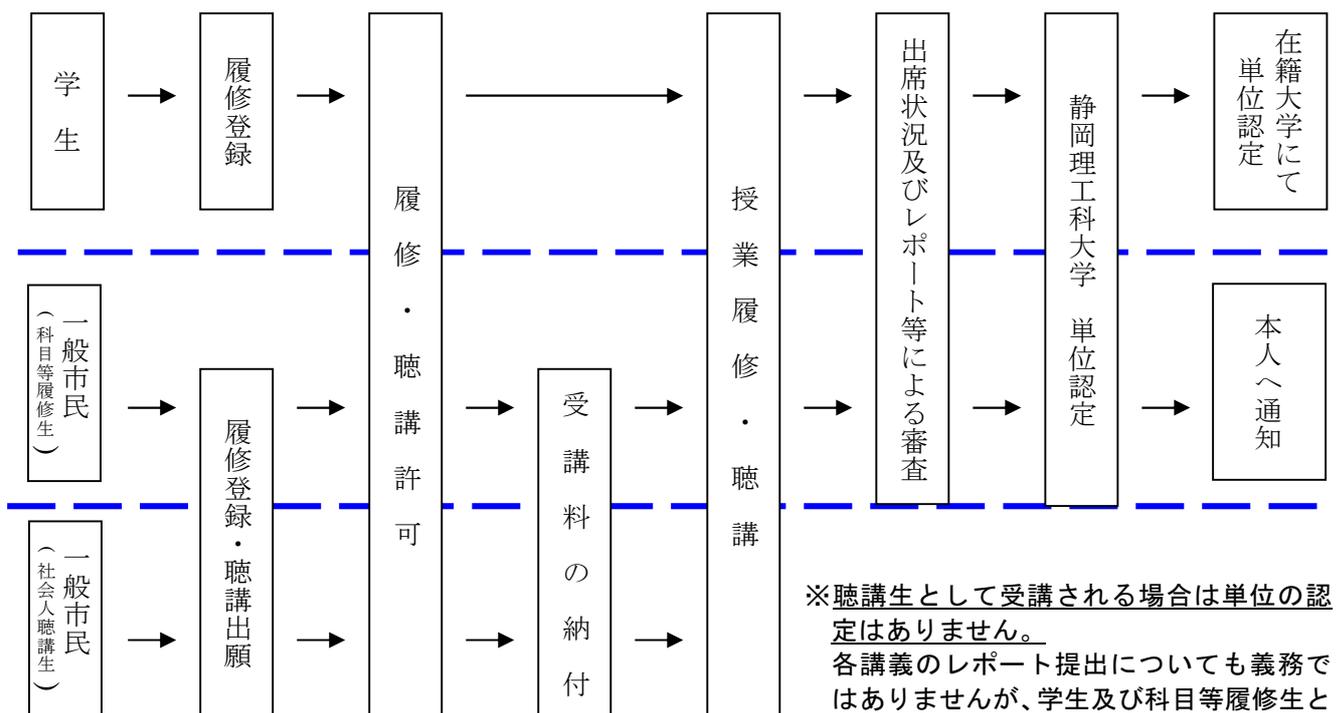
- 共同授業について ----- P 1
- 出願手続きについて ----- P 2～P 3
- ガイダンスについて ----- P 4
- 共同授業の内容について ----- P 4～P 5
- 会場案内について ----- P 6
- 講義概要について ----- P 7～P 14
- 問い合わせ先について ----- P 15

◇共同授業について

- 共同授業は、ふじのくに地域・大学コンソーシアム西部地域連携事業実施委員会共同授業部会に参加する7大学（以下「共同授業参加大学」という。）が協力して、共同で行う授業です。
- 授業は、共同授業参加大学の教授陣により、オムニバス形式で行います。
- レポート及び出席状況等による成績基準を満たせば単位の取得ができます。（ただし、一般市民の方が「聴講生」として受講する場合、単位の付与はありません。）
- 共同授業参加大学の教員や学生、市民の方々に交流の場を提供します。
- 共同授業の履修者は、共同授業参加大学の図書館を利用することができます。

〈共同授業の聴講及び単位認定までの流れ〉

- 平成30年度の共同授業は、静岡理工科大学が単位認定校です。



※聴講生として受講される場合は単位の認定はありません。
各講義のレポート提出についても義務ではありませんが、学生及び科目等履修生と一緒に、積極的に取り組んでみて下さい。

◇学生の出願手続きについて

1 申込者の資格

○以下の共同授業参加大学に在籍している学生

静 岡 大 学
静 岡 文 化 芸 術 大 学
常 葉 大 学 浜 松 キ ャ ン パ ス
聖 隷 ク リ ス ト フ ェ ー 大 学
浜 松 学 院 大 学 ・ 短 期 大 学 部
静 岡 理 工 科 大 学
静 岡 産 業 大 学

2 出願方法・期間等

○出願は在籍する大学の履修登録窓口で受け付けます。

○在籍する大学の定める期間内に「共同授業出願票」を提出してください。

3 履修許可

○履修許可は、在籍する大学を通して通知します。なお、申込者多数の場合は、抽選等を行う場合があります。

○許可を受けた方は、授業初日の10月6日（土）9時15分に行われるガイダンスに必ず出席の上、授業を受けてください。

4 取得単位

○レポート及び出席状況等による成績基準を満たせば、静岡理工科大学の「特別共同講義」（2単位）の単位取得ができます。また、当該取得単位は、在籍する大学で、これに相当する科目の単位として認定することもできます。（下表参照）

共同授業参加大学	単位認定科目
静岡大学	学際科目「人間と環境」
静岡文化芸術大学	「人間科学特論」
常葉大学浜松キャンパス	「総合科目A」
聖隷クリストファー大学	「大学間交流授業」又は「大学間交流授業Ⅱ」
浜松学院大学	「総合科目」 2012年度以前入学生 「特別共同授業」
浜松学院大学短期大学部	「総合科目A・B」
静岡理工科大学	「特別共同講義」
静岡産業大学	「特別共同講義」

※在籍する大学での単位認定については、履修登録窓口にお問い合わせください。

◇一般市民の出願手続きについて

1 申込者の資格

高校卒業もしくは同等の学力を有すると認められる方

2 受講種別

○科目等履修生（履修登録料 22,000 円）

レポート及び出席状況等による成績基準を満たせば、静岡理工科大学の単位が取得できます。

○聴講生（聴講料 8,000 円）

授業の聴講のみで単位の認定はありません。各講義のレポート提出についても義務ではありませんが、学生及び科目等履修生と一緒に、積極的に取り組んでみてください。

3 出願方法・出願期間等

○出願期間 平成 30 年 7 月 2 日（月）～7 月 27 日（金）

※土・日・祝日を除く。受付時間は 8 時 30 分～17 時 00 分

○出願書類 「共同授業出願票」

○提出先 静岡文化芸術大学 教務・学生室（郵送でも構いません。）

〒430-8533 浜松市中区中央 2-1-1

TEL 053-457-6114 FAX 053-457-6123

※出願等についてご不明な点は上記までお問い合わせください。

4 履修許可・聴講許可・手続き

○履修許可・聴講許可は、8 月下旬に、通知（郵送）します。なお、申込者多数の場合は、抽選等を行う場合があります。

○許可通知を受けた方は、次の手続きを行ってください。

・科目等履修生の方は履修登録料（22,000 円）を、聴講生の方は聴講料（8,000 円）を、9 月 14 日（金）までに次の指定口座にお振込みください。

【振込先】

スルガ銀行 静岡県庁支店 普通預金 1705055

シャ.フジノクニチイキダイガクコンソーシアム

※振込人名は、履修者・聴講者本人名にてお願いします。

※振込手数料は各自でご負担いただくようお願いします。

5 取得単位

○科目等履修生の方は、レポート及び出席状況等による成績基準を満たせば、静岡理工科大学の「特別共同講義」（2 単位）の単位取得ができます。

○聴講生の方は、単位の認定はありません。

◇ガイダンスについて

日 時：平成 30 年 10 月 6 日（土）9：15～9：30

会 場：静岡大学浜松キャンパス（浜松市中区城北 3-5-1 TEL 053-478-1006）
教室は履修許可通知を送付する際（8 月下旬予定）にご案内いたします。

○受講における注意事項などについて説明します。初回の受付を済ませた上で、必ず出席してください。

◇共同授業の内容について

- 1 開講期間 平成 30 年 10 月 6 日（土）～平成 30 年 12 月 8 日（土）のうち 8 土曜日
- 2 講義会場 静岡大学浜松キャンパス（各回の教室はガイダンスにて連絡します。）
- 3 講義テーマ 「人間と環境」－『人にやさしい』環境づくり、『環境にやさしい』人づくり－
- 4 講義日程 9：30～12：40（第 1 回のみ 9：15 よりガイダンスを実施）

回	期日	講義回数	担当講師
			講義テーマ
第 1 回	10 月 6 日 （土）	ガイダンス	9:15～9:30 教室は履修許可通知時（8 月下旬送付予定）に案内
		特別公開講座 第 1 講 第 2 講	浜松学院大学短期大学部 幼児教育科 准教授 志村 浩二 「個別な支援」は、「全ての人へのやさしさ」につながる 一発達に凸凹のある子どもへの支援の実践から
第 2 回	10 月 13 日 （土）	第 3 講 第 4 講	常葉大学 保健医療学部 作業療法学科 准教授 遠藤 浩之 障がいや病気があっても「その人らしく」生きること
		第 5 講 第 6 講	静岡理工科大学 情報学部 准教授 定國 伸吾 人に寄り添う情報環境
第 4 回	10 月 27 日 （土）	第 7 講 第 8 講	聖隷クリストファー大学 社会福祉学部 こども教育福祉学科 准教授 細田 直哉 やさしさが育つ保育環境とは
		第 9 講 第 10 講	静岡産業大学 経営学部 講師 宮地 由紀子 共生社会を考える－私たちは何と共生しているのか－
第 6 回	11 月 24 日 （土）	第 11 講 第 12 講	静岡大学 工学部数理システム工学科 教授 吉村 仁 素数ゼミの謎から生物進化を考える
		第 13 講 第 14 講	静岡文化芸術大学 文化政策学部 准教授 河村 洋子 長寿を謳歌できる優しく強い社会環境
第 8 回	12 月 8 日 （土）	第 15 講 第 16 講	静岡大学 情報学部 准教授 中澤 高師 メガソーラー建設と地域・環境
		予備日 1 12 月 15 日 （土）	臨時休講が発生した場合の予備日 1
予備日 2 12 月 22 日 （土）		臨時休講が発生した場合の予備日 2	

○講義時間は、① 9：30～11：00（90 分）、② 11：10～12：40（90 分）となります。

○上記の講義日程は会場校（静岡大学浜松キャンパス）または講師の都合により変更となる場合があります。

5 評価方法（聴講生を除く）

- (1) 授業の評価は、次の①②により、レポートの点数の合計に基づき、ふじのくに地域・大学コンソーシアム西部地域連携事業実施委員会共同授業部会が行います。
- ① 全講師が1レポートを課し、1レポート10点満点で採点します。
 - ② 全8回分を合計したものに（80点満点）、1.25をかけて100点満点に換算し（小数点以下は切り上げ）、秀（100～90点）、優（89～80点）、良（79～70点）、可（69～60点）、不可（59点以下）で評価します。
 - ③ 次のア・イの両方を満たす場合に限り、優・良・可の者に単位を授与します。
 - ア 全16講（全8回×2講）のうち10講以上の出席
 - イ レポート提出が全8回のうち5回以上で、上記②で可以上の評価
- (2) 共同授業部会による授業の評価を受けて、単位認定校（静岡理工科大学）が単位修得に関する証明書を交付します。
- (3) なお、共同授業参加大学の学生は、その後、所属大学が最終的な評価を行います。その方法や必要な手続き等については所属大学の担当部署に確認してください。

6 臨時休講に関する措置について

以下の(1)～(5)に該当する場合は、臨時休講とします。なお、臨時休講した場合の対応については、別途お知らせします。

- (1) 午前7時から午前9時の間で、静岡県西部、中部あるいは愛知県東部のいずれかに、「暴風警報」または「地震注意情報または予知情報（警戒宣言）」が発令されているときは、当日すべての授業を休講とする。
- (2) 午前9時以降（第1限目講義中含む）に、静岡県西部、中部あるいは愛知県東部のいずれかに、「暴風警報」または「地震注意情報または予知情報（警戒宣言）」が発令されたときは、第1限目を開講し、その終了後、第2限目の授業を休講とし別の日に補講をする。

※(1)・(2)の具体事例

- Q1 午前9時15分に対象地域に暴風警報が発令された場合は、開講されますか？
A1 上記の(2)にあてはまるため、第1限目は開講し、第2限目は休講とします。
- Q2 午前7時時点で対象地域に暴風警報が発令されていたが、その後、午前7時15分に全ての対象地域において、暴風警報が解除された。授業は開講されますか？
A2 午前7時から午前9時の間で対象地域に暴風警報が発令されている時点で、上記の(1)にあてはまるため、全て休講とします。

- (3) 午前7時時点でJR東海、遠鉄電車、遠鉄バスのストライキが解除されない場合は当日すべての授業を休講とする。
- (4) 午前7時現在、ストライキが解除された場合は、平常通り授業を行う。
- (5) 上記以外の場合でも授業を行うことが困難な場合は休講とすることがある。
- ※上記の地域区分は次のとおりで、気象庁の発表区域に基づいています。

（気象庁WEB ページ <http://www.jma.go.jp/jma/index.html>）

静岡県西部…遠州北（浜松市北部）、遠州南（浜松市南部、磐田市、掛川市、袋井市、湖西市、御前崎市、菊川市、森町）

静岡県中部…中部南（静岡市南部、島田市、焼津市、藤枝市、牧野原市、吉田町）
中部北（静岡市北部、川根本町）

愛知県東部…西三河北東部（豊田市東部）、東三河北部（新城市、設楽町、東栄町、豊根村）、東三河南部（豊橋市、豊川市、蒲郡市、田原市）

◇会場案内について



静岡大学浜松キャンパス

〒432-8561 浜松市中区城北3-5-1
TEL 053-478-1006 (担当：浜松教務課共通教育係)

【バスご利用の場合】

- ・JR 浜松駅前 北口バスターミナル 15, 16 番乗り場から 全路線
「静岡大学」下車 (所要時間約 20 分、1 時間に 10 本程度運行)

※会場に駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

◇講義概要について

第1回〈第1・2講〉平成30年10月6日（土） 9:30～12:40

【特別公開講座】

◆講師 浜松学院大学短期大学部 幼児教育科 准教授 志村 浩二^{しむら こうじ}

◆講義テーマ 「個別な支援」は、「全ての人へのやさしさ」につながる
—発達に凸凹のある子どもへの支援の実践から—

◆講義内容

近年、保育・教育等の現場で、何かと話題になる「発達障害」ですが、その特性をしっかりと理解して、適切な個別支援をできることが、実はあらゆる子どもにもやさしい支援につながっています。

臨床心理士として、子ども家庭相談現場でのおよそ30年間の臨床経験をもとに、発達の凸凹がある子どもの世界を理解しながら、具体的な支援の仕方を学びます。

◆参考図書等

増南・山本編著「よくわかる障害児保育」大学著書出版

◆Eメールアドレス

shimura@hgu.ac.jp

【講師プロフィール】

◆専門分野

嗜癡行動学、小児の神経心理学、臨床心理学的地域援助

◆主な研究テーマ

地方都市における「発達障害児支援ネットワーク」と「要保護児童対策地域協議会(児童虐待防止ネットワーク)」の構築

◆主な論文、著作、社会的な活動等

【論文】

- ・「震災の間接支援：支援する人を支援すること：に関する考察—亀山市消防士への支援の取り組みから—」日本嗜癡行動学会誌「アクションと家族 28 巻」：ヘルスワーク協会 2012
- ・「市町村における「発達障がい児の早期発見・早期フォロー体制」の重要性と、その効果について—三重県亀山市の取り組みから—」浜松学院大学短期大学部研究論集 2016

【著書】

- ・吉川悟編「システム論からみた援助組織の協働」分担執筆：“市町村におけるこれからの子ども相談とは？”：金剛出版 2009
- ・井村・相澤編著「現代の障がい児保育」分担執筆：“小学校等との連携(第11章)”：学文社 2016
- ・「子ども支援と心理臨床⑪：(特集)気になる子の見立てと関わり」鼎談執筆：“子育て支援の地域実践モデル@三重県特別座談会”：福村出版 2016
- ・増南・山本編著「よくわかる障害児保育」分担執筆：“障害のある子どもへの保育の実態・保育所(第11章)”および“障害のある子どもの保育の現状と課題(第15章)”大学図書出版 2017

【社会活動等】

- ・三重県臨床心理士会 顧問(前副会長)(平成27年度～現在)
- ・NPO法人フリースクール三重シューレ 顧問(平成18年度～現在)
- ・みえ不登校支援ネットワーク 委員(平成22年度～現在)
- ・三重県いじめ問題審議会委員(平成26年度～現在)
- ・和歌山県新宮市地域連携推進事業アドバイザー(平成27年度～現在)
- ・静岡県立磐田学園嘱託心理療法士(平成27年度～現在)
- ・三重県鈴鹿市子ども家庭支援専門アドバイザー(平成28年度～現在)
- ・その他の講演会活動：子ども家庭支援・発達支援に関連する講演会の講師を、年間約130回程度

◆講師 常葉大学 保健医療学部 作業療法学科 准教授 ^{えんどう}遠藤 ^{ひろゆき}浩之

◆講義テーマ 障がいや病気があっても「その人らしく」生きること

◆講義内容

障がいや病気があっても、その人のペースで、その人らしく生きる権利があります。作業療法士は医学的知識を基盤に、環境や個人に視点を向けながら、よりよく生きるためのリハビリテーションや生活の実現を考えます。

こども～お年寄りまで、障がいや病気をどのように受けとめ、みんなが参加できる「やさしい」社会とは、またその難しさについて、ICF（国際生活機能分類）を使用しながら、「生きることの全体像」の考え方について講義します。

◆参考図書等

特になし

◆Eメールアドレス

hendo@hm.tokoha-u.ac.jp

【講師プロフィール】

◆専門分野

作業療法全般（小児・発達障がい・認知症高齢者）

◆主な研究テーマ

発達障がいの作業療法、災害とリハビリテーション

◆主な論文、著作、社会的な活動等

【論文】

- ・表情認知の発達と社会的能力との関係—障害児・認知症高齢者との比較も含め—

【共著】

- ・『PT/OT リハ演習メソッド』診断と治療社

【社会活動等】

- ・（社）日本作業療法士協会 教育部員
- ・（公）静岡県作業療法士会 監事

◆講師 静岡理科大学 情報学部 准教授 ^{きたくに}定國 ^{しんご}伸吾

◆講義テーマ 人に寄り添う情報環境

◆講義内容

情報技術の発展と普及はめざましく、生活のありとあらゆる場面に情報技術が関わりはじめています。これから先、このような情報技術は、どのように私達の生活環境に存在していくのでしょうか。この講義では、人とコンピューターの接点について考えるインターフェイス分野の研究事例を通じて、その未来について考えます。

◆参考図書等

特になし

◆Eメールアドレス

sadakuni.shingo@sist.ac.jp

【講師プロフィール】

◆専門分野

ユーザーインターフェイス、メディアアート

◆主な研究テーマ

児童館や小児医療現場での映像メディアの活用、色を題材にしたメディアアート、アンビエントディスプレイ

◆主な論文、著作、社会的な活動等

【著作】

- ・茂登山清文，遠藤潤一，定國伸吾，鈴木宣也，水内智英「ヴィジュアルリテラシースタディーズ」中部日本教育文化会（2017）

【論文】

- ・Shingo Sadakuni “Application For Sound Visualization With Gain-line-based Interface”, 17th International Conference on Geometry and Graphic, pp.307-309 (2016)
- ・定國伸吾，茂登山清文「ウェブから取得した関連画像提示によるアイデアメモ作成支援」図学研究 Vol45, No2, pp. 9-17 (2011)

◆講 師 聖隷クリストファー大学 社会福祉学部 こども教育福祉学科
准教授 細田 直哉^{ほそだ なおや}

◆講義テーマ やさしさが育つ保育環境とは

◆講義内容

子どもは環境との相互作用を通して「人間」になる。「保育」とは、子どもが関わる環境を通してその発達を支える営みである。だが、具体的にどのような環境の構造が「人間」への発達や「やさしさ」の育ちを支えているのか？保育園での観察・実験を通して環境に埋め込まれた保育の実践知を抽出し、この問いを探求したい。

◆参考図書等

高山静子『環境構成の理論と実践』（エイデル研究所）
佐々木正人『アフォーダンス：新しい認知の理論』（岩波書店）
E. リード『アフォーダンスの心理学』（新曜社）

◆Eメールアドレス

naoya-h@seirei.ac.jp

.....
【講師プロフィール】

◆専門分野

生態心理学・教育学

◆主な研究テーマ

発達を支える環境の構造の解明

◆主な論文、著作、社会的な活動等

- ・『あそんでまなぶ わたしとせかい』（みらい・共著）
- ・『身体とアフォーダンス』（金子書房・共著）
- ・『アフォーダンスの心理学』（新曜社・翻訳）

◆講 師 静岡産業大学 経営学部 講師 宮地 ^{みやち} ^{ゆきこ} 由紀子

◆講義テーマ 共生社会を考えるー私たちは何と共生しているのかー

◆講義内容

「共生社会」という言葉が多くの中で使われている。本来「共生」とは生物学の学術用語であるとされており、自然との共生を意味していた。現在では人と人との関係やその社会実現への志向として提起されている。性別や年齢、人種、障がいなど多様な他者を理解し認め合う社会とは、共生の意味をさまざまな角度から考えていきたい。

◆参考図書等

特になし

◆Eメールアドレス

y-miyachi@ssu.ac.jp

.....
【講師プロフィール】

◆専門分野

社会福祉、障がい福祉、地域福祉

◆主な研究テーマ

地方自治体福祉政策、障がい児の家族支援、子どもの居場所の研究

◆主な論文、著作、社会的な活動等

- ・「子どもの放課後と居場所づくり」萌文社
- ・「発達障がい児の家族に対する地域支援ー発達障害者支援センターの調査からー」愛知教育大学障害者教育・福祉学研究
- ・「行政計画における障がい児の家族支援ー居場所づくり施策を中心にー」奈良女子大学家政学研究
- ・社会福祉法人理事、第三者委員

◆講 師 静岡大学 工学部数理システム工学科 教授 よしむら 吉村 じん 仁

◆講義テーマ 素数ゼミの謎から生物進化を考える

◆講義内容

『素数ゼミの謎』を通して、素数ゼミ（周期ゼミ）がなぜ17年および13年周期で一斉に発生するように進化したか、そのSF進化物語を紹介します。そして、環境の変化・変動は協力の適応進化を導く主要因となり、従来の進化論で論じられていた『強い者』は、絶滅を引起し、排除されることを明らかにします。

◆参考図書等

吉村仁著「強い者は生残れない」新潮選書
吉村仁著「素数ゼミの謎」文藝春秋

◆Eメールアドレス

yoshimura.jin@shizuoka.ac.jp

【講師プロフィール】

◆専門分野

進化生物学・生態学

◆主な研究テーマ

環境変化・変動が引き起こす生物進化
人間の経済行動の動的最適化

◆主な論文、著作、社会的な活動等

- ・吉村仁著「強い者は生残れない」新潮選書
- ・吉村仁著「素数ゼミの謎」文藝春秋 など多数

◆講師 静岡文化芸術大学 文化政策学部 准教授 かわむら ようこ 河村 洋子

◆講義テーマ 長寿を謳歌できる優しく強い社会環境

◆講義内容

私たち人類は長寿を手にしませんが、一方でそれに伴う社会の中の色々な仕組みの変化を求められ、そのジレンマに頭を悩ませています。発想の大転換が求められるとても挑戦的な分岐点に立っていると言えます。ヒト、カネが特にないと考えられるかもしれませんが、この「資源がない」状況こそ、私たちの知恵は生まれるはず。この講義では、特に健康・保健・福祉を軸に、より多くの人たちが長寿を謳歌できるように社会の環境を整えていくためにとるべきアプローチについて考える材料を提供します。

◆参考図書等

リンダ・グラットン他（2016）Life Shift：100年時代の人生戦略・東洋経済新報社

◆Eメールアドレス

y-kawam@suac.ac.jp

【講師プロフィール】

◆専門分野

公衆衛生、健康行動科学、ヘルスコミュニケーション

◆主な研究テーマ

組織や地域コミュニティを場として設定した健康的な行動を促すコミュニケーション戦略
地域包括ケアシステム構築推進のためコミュニケーションを促進する方策

◆主な論文、著作、社会的な活動等

【著書・論文等】

河村洋子（2013）. 第4章地域における人と人との関係性. 上野真也・田中尚人・河村洋子（編著）『地域マネジメントのすすめ』, pp126-162, 成文堂

Kawamura, Y, & Kohler, C. (2015). Applying Sabido's entertainment-education serial drama strategy in the U.S. and Japan, *Critical Arts*, 27(1), pp93-113.

河村洋子. (2017). 社会に生きる研究活動を展開するーエンターテインメント・エデュケーションの挑戦, *看護研究*, 50, 1, pp1-7.

前田ひとみ・河村洋子・上野洋子・南家貴美代. (2017). ポジデビを探せ！・3 ケース 2：院内感染コントロール-小さな波から始まるポジデビ-, *公衆衛生*, 18(1), pp85-90.

河村洋子. (2016). 保健行動と関連認知の関係, *熊本大学政策研究*, 7, pp53-63.

河村洋子. (2015). ロボリーマン、君に任せた！～若い世代の健康作りの新境地を目指して～, *産業保健と看護*, 7(2), pp76-77.

河村洋子. (2014). 熊本県の後期高齢者医療費の探索的分析, *熊本大学政策研究*, 5, pp53-62 .

【社会的な活動】

前任地の熊本では保健分野に限らず、まちづくりに関する政策に行政支援や地域活動を通して関わってきました。現職着任以降、県内でも就労者の保健行動、防災・減災、地域包括ケア推進に関わる研究や実践の取り組みを始め、現在推進体制構築段階にあります。

◆講師 静岡大学 情報学部 准教授 ^{なかざわ}中澤 ^{たかし}高師

◆講義テーマ メガソーラー建設と地域・環境

◆講義内容

福島原発事故の後、太陽光発電が急速に普及する一方で、地域社会や環境に与える影響から反対運動が引き起こされてきた。長野県諏訪市では、メガソーラー計画に対して、地元の漁協や酒蔵、稲作農家が反対の意思を示している。この計画を事例に、太陽光発電と地域・環境について考える。

◆参考図書等

特になし

◆Eメールアドレス

t.nakazawa@inf.shizuoka.ac.jp

【講師プロフィール】

◆専門分野

環境政治学、環境社会学

◆主な研究テーマ

施設紛争

◆主な論文、著作、社会的な活動等

Waste and Distributive Justice in Asia: In-Ward Waste Disposal in Tokyo, Routledge, 2018 (in press)

廃棄物処理施設の立地における受苦の『分担』と『重複』——受益圏・受苦圏論の新たな視座への試論, 社会学評論, 59(4) 787-804, 2009

◇お問い合わせ先について

▼共同授業並びに出願に関するお問い合わせは、下記にお願いします。

※学生の皆さんは、在籍する大学へお問い合わせください。

■単位認定校

静岡理工科大学 学務課
〒437-8555 袋井市豊沢 2200-2
TEL 0538-45-0113
FAX 0538-45-0110

■共同授業部会事務局

静岡産業大学 学務課
〒438-0043 磐田市大原 1572-1
TEL 0538-37-3852
FAX 0538-36-8800

■大学事務局

静岡大学 浜松教務課共通教育係
TEL 053-478-1006

静岡大学 浜松教務課情報学部教務係
TEL 053-478-1511

静岡文化芸術大学 教務・学生室
(一般市民出願受付担当)
TEL 053-457-6114

聖隷クリストファー大学 教務事務センター
TEL 053-439-1433

常葉大学浜松キャンパス 浜松教務課
TEL 053-428-3511

浜松学院大学・短期大学部 教務グループ
TEL 053-450-7000

■行政

浜松市企画調整部企画課
〒430-8652 浜松市中区元城町 103-2
TEL 053-457-2241
FAX 050-3730-1867

磐田市秘書政策課
〒438-8650 磐田市国府台 3-1
TEL 0538-37-4805
FAX 0538-36-8954

袋井市企画財政部企画政策課
〒437-8666 静岡県袋井市新屋 1-1-1
TEL 0538-44-3105
FAX 0538-43-2131